

木曾川～夢と浪漫～まちづくり盟約

犬山市と各務原市は、これまで大河「木曾川」により育まれた自然、歴史、文化を都市づくりビジョンの基本に掲げ、それぞれの都市の本来の特性や地域資源を活かしながら、さまざまな施策に取り組んできました。これらの「都市として新たな魅力を創造し、未来へ引き継いでいく」取り組みは、地方都市文化が個性を失いつつある中、全国的にも先駆的なモデルとして、多くの注目を集めてきました。

特に、歴史的文化財である犬山城下町と中山道鶴沼宿の町並みを核とした「歴史軸」、また、名勝木曾川を中心として両市の町並みからなる領域を交流空間とした「空間軸」、二つの軸を活かした未来へ向けた都市づくりは、両市にまたがる魅力的な都市空間を形成し、広く交流人口を生み出しつつあります。

このことから、犬山市と各務原市は、この都市空間を活用した都市連携を「木曾川～夢と浪漫～まちづくり盟約」と名付け、更に強化していくことに合意しました。

今後両市は、真のパートナーとして、両市が育んだ都市の中の自然・歴史・文化を活かしたさまざまな施策の戦略的連携を促進し、「夢と浪漫」あふれる都市としての「絆」を深めるとともに、その先進性を世界に発信していくことをここに宣言します。

平成23年8月23日

愛知県犬山市長

岐阜県各務原市長

田中志典 毒真